

精神看護学

専門分野

(令和4年度1年生用)

授業科目	こころの働きと精神保健	講師	氏名	戸田 真理	開講 年次	単位・時間		
			所属	専任教員	1年次 後期	1単位 30時間		
			実務経験	臨床看護師				
科目の ねらい	精神看護の基本となる全ての人間を対象として健康な生き方とは何かについて考える。精神保健上の問題が生活に与える影響を理解し、基本的な関わり方を学習する。また精神保健医療に関わる歴史的背景、人権擁護、倫理について学習し、看護師としての専門的な関わりを理解する。							
到達目標								
知識・ 技術	<ol style="list-style-type: none"> 1. こころの健康とは何かを理解し、ライフサイクル各期におけるメンタルヘルスについて説明できる。 2. こころの健康に及ぼす要因と対処法について理解し、説明できる。 3. 精神医療の歴史と課題を理解し、そこからつくられた法制度と経済施策の関係を述べる事が出来る。 4. ノーマライゼーションの理念と障害者の生活について関係づけることができる。 5. リラクゼーションの目的、方法を述べる事ができる。 6. 施設見学で得た知識をレポートにまとめ、プレゼンテーションできる。 							
思考・ 判断・ 表現	<ol style="list-style-type: none"> 1. ライフサイクル各期におけるメンタルヘルスの特徴を自己のライフサイクルと照らし合わせ、自己の考えをまとめることができる。 2. 現代の精神医療を踏まえ、精神医療の課題を調べることができる。 3. 精神障害者福祉の歴史を理解し、障害者の人権擁護について意見交換ができる。 4. 障害の有無に関わらず、精神的健康を維持するために必要なことを調べることができる。 							
主体的学 習態度	<ol style="list-style-type: none"> 1. 精神看護における倫理や人権擁護について、自己に置き換えて考え説明できる。 2. リラクゼーションの方法を使用し、新たなリラクゼーション方法を創造できる。 3. ワーク中は協力的に行動し、積極的に参加する。 4. リラクゼーションを実施し、こころのゆとりを感じる事ができる。 							
科目評価	定期(筆記)試験 40% 課題レポート・ワーク評価40% 単元別テスト20% 合計100%							
テキスト	ナーシンググラフィカ 精神看護学① 情緒発達と精神看護の基本 (メディカ出版) 系統別看護学講座 別巻 精神保健福祉 (医学書院)							
参考文献	新体系看護学全書 専門基礎分野 健康支援と社会保障制度 公衆衛生学 (メジカルフレンド社)							
回数	教育内容	教育方法			講師	関連科目	留意事項	
		講義	演習	その他				
1	人間のこころとは	○			戸田 真理	心理学 発達心理学	事前課題：ICFとノーマライゼーションについて、事例を使って説明しさらに自己の考えを含めてレポートする。講義開始1週間前に提出のこと	
2	1) 人間理解	○						
3	2) ライフサイクル各期におけるメンタルヘルスの特徴	○	○					
4		○	○					
5	精神障害者の動向と社会	○				社会福祉 社会保障 地域生活支援 公衆衛生	学生間でリラクゼーション方法を考える 1～4次までの単元テスト 精神医療の歴史について事前に調べる	
6		○						
7	欧米と日本の精神医療の変遷	○						
8	日本の精神医療の現状と課題 1) 精神保健地域体系とは 2) 障害者福祉計画 3) 精神障害者地域移行支援	○	○					5～7次までの単元テスト
9								グループワークを行い現状と課題についてまとめて提出
10								
11	精神保健福祉法	○	○					事例によって入院形態を考える。 8～10次までの単元テスト
12	看護の倫理と人権擁護・障害者の権利と 処遇 地域における障害者の権利擁護	○	○			倫理学	グループで意見を述べ合う	
13		○	○					
14		○						
15	精神科病院の見学			○			施設見学で得た学びを共有し、まとめて発表	
備考	臨床(病院)での看護師の実務経験をふまえ、臨床に則した授業・演習を行います。							